

尋常小學書方字本
五年用下乙種

K130.7
2.2
5.2a

K130.72

2.2

5.2a

第五學年用下乙種

尋常小學書方手本

文部省



神社佛閣拜殿。

五重塔手水鉢。

尋五乙下

尋五乙下

圓直徑半徑橢

圓卵形長方形

精神一たび到らば
何事か成らざらん。

五

朱に交れば赤くなる。

青は藍より出でて藍より青し。

尋五下

尋五下

六

國語漢文詩歌。

活字版下印刷。

棟梁桁床敷居。

鴨居唐紙障子。

人生れて學ばざれば生れざると同じ。
學んで道をしらざれば學ばざると同じ。
知つて行ふこと能はざれば知らざると

同じ。故に人たる者必ず學ばざるべからず。
學をなす者は必ず道をしらざるべから
ず。道を知る者は必ず行はざるべからず。

孝友和信節儉

博愛禮儀作法

著名。完全。結構。

十五

每五七下

壯大。勇武。優美。

十六

昨日の敵は今日の友語ることはもうちとけて我はたへつかの防備かれは稱へつ我が武勇かたち正して言い出でぬ此の方面の戦

闘に二子を失ひ給ひつる閣下の心如何にと。二人の我が子それぐに死所を得たるを喜べり。これを武門の面目と大將答力あり。

學理實際應用。

十九

每五乙下

發明辛苦經營。

二十

紫。茶。鼠。鳶。柿。栗。

櫻。橙。葡。萄。模。樣。

我が父の討たれ給ひし時義仲二歳なりしを敵は畠山に命じ尋ね出して殺さんとせり。畠山はいかてかゝる幼き者に刀を立てんとてひそかに我を此の齋藤別當のも

とに預け別當は七日の間手もとに置ききて木曾へつかはしたり。されば實盛は義仲の爲には七箇日の養父あやふき敵の手より救ひくれたる厚恩いかてか忘るべき。

規。律。點。呼。檢。查。

二十五

尋五乙下

課。業。教。練。學。科。

二十六

燈臺本暗し。

長者の萬燈よりも貧女の一燈。

旅は道連世は情。
思ふ念力岩をも通す。

込。追。進。退。通。返。逃。選。迎。送。建。廻。
捕。扱。招。抱。接。掘。泣。流。消。泳。漕。添。

思。忘。怠。悲。恐。怒。伐。成。戒。茂。試。眠。
防。附。降。書。畫。盡。預。貯。賜。與。學。覺。

頭。胸。腹。心。臟。肺。

腸。胃。筋。肉。關。節。

府。縣。廳。知。事。事。

務。官。技。師。屬。雇。

御手紙拜見仕以來る八日講話會
に御招き下され有り難く存以専門
家の講話を承る好機會と存以へ

ども當日はやむを得ざる用事これ
あり残念ながら参上致し難く以
右取りあへず御返事申上以敬具

名勝舊蹟觀覽。

美術建築寶物。

K130.72-2.2-5.2
a

明治四十三年四月廿八日翻刻印刷
明治四十三年六月十三日翻刻發行



著作權所有

明治四十三年四月廿九日
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新
右衛門町十六番地

株式會社

印刷所
國定教科書共同販賣所

尋常小學書キ方手本
第五學年用下乙種

定價金 三錢

文部省

香川熊藏

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
東京書籍株式會社

代表者 原亮一郎

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
東京書籍株式會社工場

12. 1. 31

文教科係資料収集委
員會 寄附編入

M43 翻 東書

M43 翻 東書